

箕面船場における文化芸能国際交流 を推進するまちづくりについて

ー 『アートフェス@箕面船場ひろば』での文化芸術と国際交流の融合ー

最終報告

令和5年(2023年) | 2月8日

箕面船場における文化芸能国際交流のまちづくりワーキンググループ

目 次

1. はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3
2. 箕面船場地区における文化芸能と国際交流を担う新たな取り組み・・ P4
3. アートフェス@箕面船場ひろばの開催実績・・・・・・・・・・・・ P5
4. アートフェス@箕面船場ひろばでの収穫と今後の展望・・・・・・・・ P6

【参考】

- ◆これまでの検討経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P9
- ◆箕面船場における文化芸能国際交流のまちづくりワーキンググループ
参加メンバー名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P12

1. はじめに

本市は、2024年春の北大阪急行線の延伸に合わせた船場地区のまちづくりを進めており、2021年5月、船場地区に新たな複合公共施設（文化芸能劇場、船場生涯学習センター、船場図書館等）が完成しました。

また、本市の活気あるまちづくりと大阪大学の教育研究の発展・学習環境の向上の観点から、大阪大学箕面キャンパスの船場地区への移転が実現し、2021年4月に開校しています。

以上のような状況を踏まえて、まずは、船場地区が文化芸能・国際交流の拠点となるためにどのような取組が必要なのか、そのヒントを得るためのシンポジウムとして、2022年7月11日（日）に「箕面船場における文化芸術国際交流のまちづくりシンポジウム」を開催しました。

また、このシンポジウムでの議論を踏まえつつ、本市、大阪大学外国語学部、箕面市メイプル文化財団、箕面市国際交流協会をはじめとした関係者で構成される「箕面船場における文化芸術国際交流のまちづくりワークショップ」（以下「ワーキンググループ」）を設置し、これまで2年以上に及ぶ期間、箕面市における文化・芸術・国際交流の新しいイベントについて議論を重ねてきました。

そして2023年7月15日（土）「多様な人々が交わり創造する協奏のまちづくり」を理念として掲げた「アートフェス@箕面船場ひろば」を開催しました。『アートフェス@みのお船場ひろば』は、多くの人達に、特に未来を担う子ども達に、様々な文化や価値観に触れ、新たな発見や共に生きる喜びを味わっていただくことを目標としました。

『アートフェス@みのお船場ひろば』の「ひろば」とは、人種、民族、国籍、宗教、ジェンダー、年齢、性的指向、障害、経済的な状況などにかかわらず、誰もがありのままに、自分らしくいられる場所として考えた名称です。人と人とが等身大で触れ合える場である「ひろば」が箕面船場から箕面市全体へ、そして日本全体に広がることを願っています。

本「最終報告」が船場地区、そして箕面市全体の今後の文化芸能・国際交流の発展に寄与することを願います。

2. 箕面船場地区における文化芸能と国際交流を担う新たな取り組み

中間報告で示した『箕面船場文化芸能国際交流推進コンソーシアム（MICA）』のイメージをもとに、新たな取り組みと組織づくりをすすめた。

これまでの実績を大切に

各団体・組織・個人の様々な豊かな実績を重視する。

新しい取り組みを生み出す組織

新しい取り組みを行う中で、各団体を繋ぐ「横串としてのコンソーシアム」を設置し「連携」「連帯」「繋がり」を実現することで、それぞれのこれまでの活動をさらに豊かなものにする。

船場地区の公共施設等を活用する

文化芸能劇場や大阪大学箕面キャンパスなどを活用し、人々が集う場所を創出する。



アートフェス
@箕面船場ひろば

『アートフェス@箕面船場ひろば実行委員会』の発足

3. アートフェス@箕面船場ひろばの開催実績

MINOH EXPO
入場無料 アートフェス 申込不要
@箕面船場ひろば
～多様な人々が交わり創造する協奏のまちづくり～
7.15 SAT
みんなの音楽ひろば
～子どもの感性を育む～
時間 午後1時30分～4時 (小学生以下無料)
場所 文化芸術劇場 大ホール (箕面市箕面船場)
みんなのお楽しみひろば
時間 午後1時～1時半 (小学生以下無料)
場所 大阪大学箕面キャンパスピロティ

①子どもの感性を育む催し

【みんなの音楽ひろば】7/15@文化芸能劇場

- 左手のピアニスト智内威雄 作曲プロジェクト
⇒作曲ワークショップで作曲した作品を智内威雄さんの演奏により発表。作曲家として舞台に立つという貴重な体験を創出した。
- 弦楽合奏団アンサンブルアルモニコラボコンサート
⇒弦楽合奏により、仲間と演奏する楽しさを経験することで、演奏の幅を広げる貴重な体験を創出した。

②みんなで楽しめるイベントエリアの創出

【みんなのお楽しみひろば】7/15@大阪大学箕面キャンパスピロティ

- アジア・アフリカの日用品・民芸品の展示のほか、リサイクル品による楽器製作ワークショップ、ライブエリアでのパフォーマンスにより、多様な文化が融合するイベントを創出した。

③準備としてのワークショップ

- 作曲ワークショップ (5/7、5/28、6/11、6/18実施)
- 弦楽器ワークショップ (6/24、7/8実施)

4. アートフェス@箕面船場ひろばでの収穫と今後の展望

①子どもたちに、文化芸能と国際交流を体験できる場を提供できた

- ・作曲ワークショップやアンサンブルワークショップでは6歳から16歳までの計20名の参加があった。
- ・作曲ワークショップに参加した子ども達にとって、大ホールでプロの演奏家による演奏で、作曲作品の初演を行えたことが、何よりの思い出であり、今後の糧になりえる貴重な経験を提供することができた。
- ・アンサンブルワークショップでは大人数で演奏を作りあげていくことの楽しさやホールで演奏することによる充実感を味わうことができた。
- ・みんなのお楽しみひろばでは、家族連れの参加者の姿が多くみられ、出展者側でも箕面東高校弓道部の弓引き体験などを高校生が教えるなど、若い世代が集まる活気のあるイベントを作りあげることができた。
- ・みんなのお楽しみひろばのブース出展には大阪大学によるアジア・アフリカの日用品・民芸品の展示や、箕面市文化国際室のハット市（ニュージーランド）とクエルナバカ市（メキシコ）の姉妹都市の文化に触れるクラフト体験など、国際交流を体験できる場を提供できた。

子どもたちに、アートや国際交流について触れる場を提供する、新しい取り組みを創出した。

4. アートフェス@箕面船場ひろばでの収穫と今後の展望

②ボランティアのつながりが深められた

- ・当日のボランティア数は大阪大学の学生をはじめ箕面東高校生徒会など計20名となり、出演者や関係者を含めると計158名が参加する規模のイベントとなった。生徒会のボランティアスタッフからは、学校では体験できない経験ができたとの感想があった。

③周知と集客、相乗効果

- ・イベント全体で約700名の参加があった。当日は2会場を行き来する参加者が多くみられ、それぞれの会場の内容が相乗効果をもたらすことができた。

- ・ボランティアや地域住民が協力し合い、まちづくりに必要な「連携」「連帯」「繋がり」が生まれる、交流の場を創出できた。
- ・各団体のこれまでの豊かな実績を生かした多彩なブース出店で、多様な人々が行き交う会場となり、2会場を有効活用できた。

4. アートフェス@箕面船場ひろばでの収穫と今後の展望

④今後の展望、次の開催に向けての課題等

- ・文化芸能劇場と阪大ピロティでの一体感をより出すために、ホールとピロティを繋げる工夫が必要である。開催場所については、大ホールをはじめ小ホールや市民ギャラリーなど他の会場も検討する。
- ・7月開催について、暑さの問題や週末に他イベントが多く開催されるなどの課題があった。また大阪大学箕面キャンパスの夏まつりと同時開催が難しい場合は7月開催以外も検討する必要がある。
- ・予算については、地元企業や団体等に協賛金を募り開催することも次回に向けて検討していきたい。事務局だけでなく、実行委員で役割分担をしながら動く必要がある。
- ・実行委員会構成員について、大阪大学箕面キャンパスだけでなく船場図書館や船場生涯学習センター、箕面船場広場、文化芸能劇場など箕面船場阪大前駅周辺の施設関係者へ同実行委員会に参画可能かどうか検討する。

第1回イベントの実績や課題点をベースとして、より良い開催内容となるよう、次の開催に向けては、新たな実行委員会を構成し、開催時期や実施場所についても検討していく。

◆これまでの検討経過（令和4～5年度）

●令和4年度 第1回

- 日時：令和4年(2022年)11月14日(月) 午前10時～正午
- 場所：箕面市役所本館2階 特別会議室
- 内容：令和5年度開催をめざすイベントについて、国際部会とアート部会に分かれて意見交換。

●令和4年度 第2回

- 日時：令和4年(2022年)12月20日(火) 午前10時～正午
- 場所：箕面市役所本館2階 特別会議室
- 内容：令和5年度開催をめざすイベントについて、実施内容と構成に関する意見交換。

●令和4年度 第3回

- 日時：令和5年(2023年)2月6日(月) 午前10時～正午
- 場所：箕面市役所本館2階 特別会議室
- 内容：令和5年度開催をめざすイベントについて、統一テーマに関する意見交換。

●令和4年度 第4回

- 日時：令和5年(2023年)2月27日(月) 午前10時～正午
- 場所：Zoomによるオンライン開催
- 内容：令和5年度開催をめざすイベントについて、実施内容からテーマとタイトルに関する意見交換。

◆これまでの検討経過（令和4～5年度）

●令和4年度 第5回

- 日時：令和5年(2023年)3月13日(月) 午前10時～正午
- 場所：Zoomによるオンライン開催
- 内容：令和5年度開催をめざすイベントについて、理念の整理とイベント内容の確定に向けた意見交換。
ユースワークショップ内容の確定。

●令和5年度 第1回（※この回より「令和5年度アートフェス@箕面船場ひろば実行委員会」との同時開催）

- 日時：令和5年(2023年)4月24日(月) 午前10時～正午
- 場所：箕面市役所本館2階 特別会議室
- 内容：アートフェス@箕面船場ひろばについて、実行委員会の立ち上げと構成メンバーの選定。
ユースワークショップ内容の最終確認。

●令和5年度 第2回（「令和5年度アートフェス@箕面船場ひろば実行委員会」同時開催）

- 日時：令和5年(2023年)5月22日(月) 午前10時～正午
- 場所：箕面市役所本館2階 特別会議室
- 内容：アートフェス@箕面船場ひろばについて、各ブース出店の内容調整と広報媒体の確認。

●令和5年度 第3回（「令和5年度アートフェス@箕面船場ひろば実行委員会」同時開催）

- 日時：令和5年(2023年)6月19日(月) 午前10時～正午
- 場所：箕面市役所本館2階 特別会議室
- 内容：アートフェス@箕面船場ひろばについて、清算方法と当日出務体制の確認ほか。

◆これまでの検討経過（令和4～5年度）

●令和5年度 第4回（「令和5年度アートフェス@箕面船場ひろば実行委員会」同時開催）

- 日 時：令和5年(2023年)7月24日(月) 午前10時～正午
- 場 所：箕面市役所本館2階 特別会議室
- 内 容：アートフェス@箕面船場ひろばについて、振り返りと意見交換。

●令和5年度 第5回（「令和5年度アートフェス@箕面船場ひろば実行委員会」同時開催）

- 日 時：令和5年(2023年)10月2日(月) 午前10時～正午
- 場 所：箕面市役所本館2階 特別会議室
- 内 容：「アートフェス@箕面船場ひろば」会計報告及び事業結果説明資料の配布について、箕面船場における文化芸能国際交流のまちづくりワーキンググループ最終報告書について、来年度のイベント内容について

※ワーキンググループの会議は最終報告をもって終了とする。

◆箕面船場における文化芸能国際交流のまちづくりワーキンググループ メンバー

氏名	所属
大迫 弘和 (○)	海城中学高等学校校長/武蔵野大学客員教授
智内 威雄	箕面左手のピアニスト大使
吉岡 邑玲	バイオリニスト
井上 泰子	元府立箕面高等学校長、大阪大学同窓会理事
森 七恵	公益財団法人箕面市メイプル文化財団
岩城 あすか	公益財団法人箕面市国際交流協会
須貝 昭子	市民活動フォーラムみのお理事長 (NPO団体)
竹綱 章浩	箕面船場まちづくり協議会代表理事
中村 武史	大阪船場繊維卸商団地協同組合
岩下 隆	船場西地区連合自治会
米田 信子	大阪大学大学院人文学研究科教授
東海林 まゆ美	一般社団法人Art Philosophy代表理事

*メンバーはアートフェス@箕面船場ひろば実施時点のもの

*○印は座長

*事務局 人権文化部文化国際室